

博物館と研究

研究・教育のあり方を探る／博物館の新たな挑戦

学長・高畠尚之の研究者像
先進的固体フォトニクスASSP2008
ヒメツリガネゴケ研究の魅力



『総研大ジャーナル』発行の趣旨

What's "SOKENDAI" ?

総合研究大学院大学（総研大）は大学の大学、スーパーユニバーシティです。

全国の大学研究者そのための国立研究センター「大学共同利用機関」は、それぞれの分野で日本を代表する国際的研究機関ですが、そのほとんどが総研大の名の下に結集しています。

現代のさまざまな問題を解決するためには「最先端の専門性の上に築かれた総合性」が必要です。研究機関における高度な専門教育の実施はもちろん、研究機関どうしの連携によって総合的な教育を行い、新しい学問分野の開拓をめざす「先導研究」を推進しています。

What's "SOKENDAI Journal" ?

総研大の理念である「専門性と総合性」はどのような活動となって実践されているのでしょうか。それを紹介するメディアが『総研大ジャーナル』です。研究者の迫力と情熱が伝わる書き下ろし、社会における科学の位置づけを問い合わせ続けるジャーナリストによる取材記事、研究者や大学院生へのインタビューなどで構成しています。

『総研大ジャーナル』は、総研大という巨大な知的資源をベースにした「知の総合誌」です。「好奇心に満ちあふれ、未知への挑戦、新たな価値の創造を求める人たち」に向けて発信するだけではなく、読者とともに新たな知の基盤を模索しつつ科学ジャーナリズムを先導していきたいと考えています。

『総研大ジャーナル』編集長

平田光司

発行人

池内了（総合研究大学院大学理事）

顧問

高畠尚之（総合研究大学院大学長）
野村雅一（総合研究大学院大学理事）

編集長

平田光司（葉山高等研究センター）

編集委員（50音順）

縣 秀彦（天文科学専攻）
岩瀬峰代（全学事業推進室）
児玉隆治（基礎生物学専攻）
佐々木 順（生命共生体進化学専攻）
西本豊弘（日本歴史研究専攻）
平田光司（委員長）
三澤啓司（極域科学専攻）
森田洋平（高エネルギー加速器研究機構）
山原俊昭（学務課）
湯川哲之（葉山高等研究センター）

編集担当

岩瀬峰代／秋友豊香／草柳大輔

編集協力

サイテック・コミュニケーションズ／
池田亜希子／塙崎朝子／福島佐紀子／古郡悦子／吉戸智明

デザイン

松田行正／日向麻梨子／山田和寛

写真撮影・提供協力

表1 下関市立長府博物館
表4 大久保憲造
2-3 国立歴史民俗博物館
4-8 大久保憲造
9 国立科学博物館
10~11 吉田憲司
12 国立民族学博物館
13 国立民族学博物館／吉田憲司
14 国立歴史民俗博物館
15~17 大久保憲造
16 下 Siebold Family Archives, Burg Brandenstein / Germany
17 上 国立歴史民俗博物館
18~19 毎日新聞社
20 国立歴史民俗博物館
21 大久保憲造
22、25 国立民族学博物館／園田直子
26~27 大久保憲造
30 長谷部光泰
31 青山剛士
32 長谷部光泰／田辺陽一
33 藤井知美
34、35 長谷部光泰
36 Rikka Länsisalmi
37 由利修一
38 MB4、ASSP 2008
39 平等拓範
40 ASSP 2008／平等拓範
41 国立天文台／眞山 晃
42 清水秀忠
43 長沼さやか／佐藤宏樹

総研大ジャーナル14号

Sokendai Journal No.14

発行日 2008年9月30日

発行 総合研究大学院大学
〒240-0193 神奈川県三浦郡葉山町（湘南国際村）
Eメール journal@ml.soken.ac.jp

印刷・製本 大日本印刷株式会社

© The Graduate University for Advanced Studies, 2008

●本誌掲載記事の無断転載を禁じます。

総研大ジャーナルのご案内

★総研大ジャーナルのバックナンバー、過去の記事は総研大ホームページ<http://www.soken.ac.jp/>にあります。トップページから入ってください（変更される場合があります）。一部の記事はpdfファイルでダウンロードできます。
☆本誌記事、または本誌についてのご意見・ご感想・関連情報をぜひとも〈journal@ml.soken.ac.jp〉（総研大ジャーナル編集長）にお寄せください。編集部で採択したものは上記ホームページで紹介させていただきます。
★『総研大ジャーナル』の記事は大学等の教育にご利用いただくことができます。編集長宛てお申し込みください。

特集 博物館と研究

- 4 座談会 博物館における研究・教育のあり方を探る
小川義和／小島道裕／近藤雅樹／平田光司
- 10 博物館の新たな挑戦
吉田憲司
- 14 歴博の近世展示に見る新しいスタイル
久留島 浩
- 18 「研究博物館」と現代展示
安田常雄
- 22 途上国の研修員を対象とした博物館学集中コース
園田直子

研究者に聞く

- 26 進化を知ることはなぜ大切なのか
高畠尚之

SOKENDAI先端研究

- 30 どうしてヒメツリガネゴケのゲノムを解読することになったのか
長谷部光泰
- 31 ヒメツリガネゴケが研究したくて長谷部研究室にきました
青山剛士
- 33 動物のように動く植物に興味があります
藤井知美
- 38 総研大国際シンポジウム
「先進的固体フォトニクスASSP 2008」レポート
平等拓範

卒業生を訪ねる

- 36 日本での経験を生かしてキャリア設計
リーカ・ランシ・サルミ

大学院生に聞く——長倉研究奨励賞・総研大研究賞受賞者

- 41 すばる望遠鏡による原始惑星系構造の赤外線観測
眞山聰
- 42 塩分摂取の回避にかかる神経活動制御機構
清水秀忠
- 43 家船研究の歴史の空白を埋める
長沼さやか
- 43 高温超伝導体の新たな伝導メカニズムを探る
佐藤宏樹

- 44 総合研究大学院大学の概要

- 45 SOKENDAIトピックス

表紙:万国総図・人物図のうちの人物図（下関市立長府博物館所蔵）。万国総図は1645年に長崎で刊行された日本初の刊行世界図で、人物図が対になっている。アジア、アフリカ、ヨーロッパなど世界40カ国の人々が男女一対で描かれており、当時の日本人の世界認識をうかがい知ることができる。



総合研究大学院大学

SOKENDAI The Graduate University for Advanced Studies

ホームページ: <http://www.soken.ac.jp>

e-mail: journal@ml.soken.ac.jp

特集 博物館と研究

博物館は収集、保管、調査、研究、展示、教育という6つの機能をそなえている。総研大の基盤機関には人間文化研究機構国立民族学博物館と同国立歴史民俗博物館がある。これに国立科学博物館を加えた3館は、研究に重点をおいた「博物館型研究機関」であり、その成果を館内外に発信している。博物館での研究とはどのようなものか、またその活動が現在どう変化しているのかを紹介する。

Feature *Museums and research*

Museums possess six functions: collecting, storing, investigating, researching, exhibiting and educating. Sokendai's basic institutions include the National Museum of Ethnology and the National Museum of Japanese History. Along with the National Museum of Nature and Science, the three museums can be described as 'museum-based research institutions' that emphasize research, and relay the fruits of their research both internally and externally. This feature shows what sort of research is carried out at museums, and how these activities are currently changing.



研究者に聞く 高畠尚之学長

この4月に第4代学長になった高畠学長は、理論集団遺伝学者として世界をリードしてきた。その研究の半生、生命を軸として会得した時空を超えた思考法や自然哲学、そして総研大への思いを語る。

Speaking to a researcher - Naoyuki Takahata, president of Sokendai

Naoyuki Takahata, who this April became the fourth president in Sokendai's history, has led the world as a theoretical population genetics researcher. We explore his life in research, the biocentric way of thinking, natural philosophy that he has acquired, both of which go beyond time and space, and his thoughts towards Sokendai.